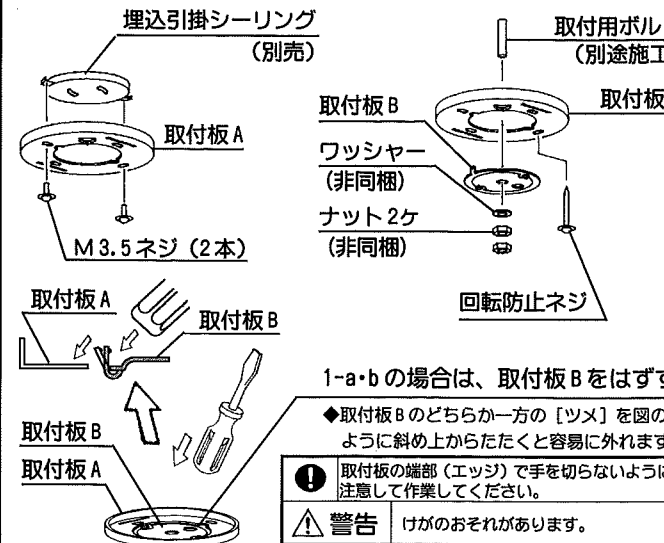
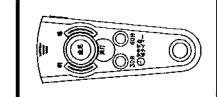
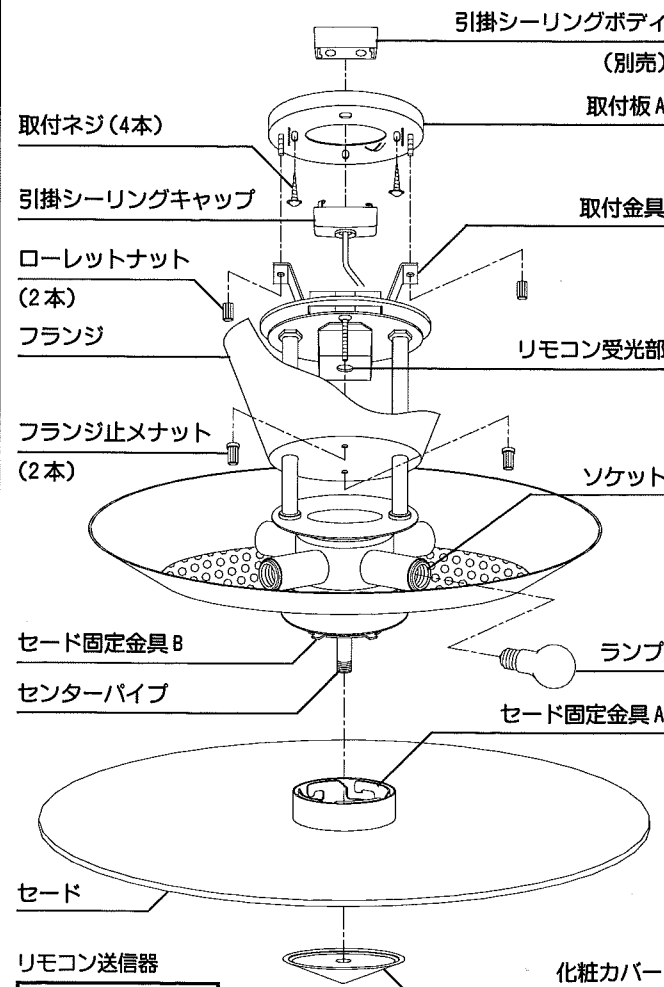


部品名称と器具の取付方法

【1-b 埋込引掛シーリングの場合】 【1-c ボルト取付けの場合】



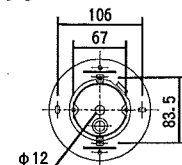
【1-a 角型・丸型引掛シーリングの場合】



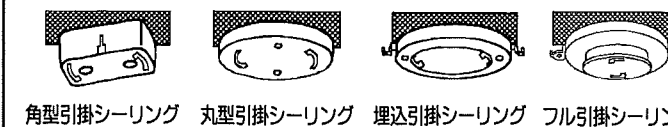
■取付ピッチ

セード補修部品	
カタログ番号	部品番号
G1501	888 20 0260
G1502	888 20 0506

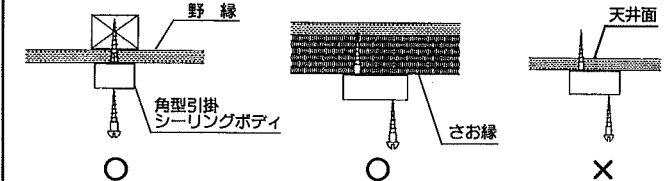
部品を購入の際は上記の部品番号でお問い合わせください。



●天井面に下図の引掛シーリングボディが付いている場合はそのままお客様がお取付けできます。



●上図のシーリングボディが付いていない場合は、専門電気工事店へご依頼してください。シーリングボディの取付け電気工事の際は十分な長さの取付ネジ 2 本で天井の補強材のある位置に取付けてください。



●天井面よりボルトがでている場合についても、専門の電気工事店へご依頼ください。

1-a< 天井に角型・丸型引掛シーリングボディがついている場合> 取付板 A を付属の取付ネジ (4 本) で補強材のある位置にしっかりと取付けてください。

1-b< 天井に埋込・フル引掛シーリングボディがついている場合> 取付板 A を埋込・フル引掛シーリングボディの金具に付属の取付ネジ (M3.5 × 2 本) で確実に取付けてください。

1-c< ボルト取付けの場合> 取付板 A と取付板 B を合わせて、ワッシャー・ナット (2 ヶ) で取付けてください。 ※必ずダブルナットを施してください。 ※回転防止のため、ネジ (1 本) で固定してください。

2. 引掛シーリングボディに引掛シーリングキャップを差し込みひねってください。

3. 取付板 A に取付金具を通し、ローレットナット (2 本) で締め上げて確実に固定してください。

4. フランジを取付板 A にかぶせ、フランジ止メナット (2 本) で締め上げてください。

5. ソケットにランプをねじ込みます。器具に表示されている種類及びワット数以下のものをご使用ください。

6. セードをセンターパイプに通し、セード取付金具 B をセード取付金具 A の溝に入れて右に回し、止まったら静かにセードを下ろしてください。

7. 化粧カバーを締め付けて確実に固定してください。

8. リモコン送信器を照明器具に向けて、お好みのボタンを軽く押してください。(リモコンについて参照)

施工時のご注意

- 温度の高くなる場所や水のかかる場所にはご使用にならないでください。
- ガラス部分を強くねじらないでください。破損の原因になります。

取扱説明書

お客様へ

このたびは、ヤマギワの照明器具をお買上げくださり誠にありがとうございます。ご使用前によくお読みの上、正しくお使いください。必ず保管してください。

目次

- 1 ページ : 照明器具 (施工) についての安全上のご注意
- 2 ページ : 照明器具のご使用についての安全上のご注意
- 3 ページ : 付属部品・定格表・保守とお手入れのしかた・アフターサービス等
- 4 ページ : 部品名称と器具の取付方法
- 5 ページ : リモコンについて
- 6 ページ : スイッチについて

ご不明な点がございましたら販売店にご相談下さい。

保管用

照明器具 (施工) についての安全上のご注意

警告



火災のおそれがあります。

◇電源接続の際は、取扱説明書の取付方法にしたがって確実に行ってください。

◇電源配線は、ランプ表面にふれないように取付けてください。

落下によるけがのおそれがあります。

◇取付けは、取扱説明書の取付方法にしたがって確実に行ってください。

◇器具の取付けは、取付ける天井の強度を確認し、質量に耐える所に確実に行ってください。

強度が不足している場合は、補強工事をしてから取付けてください。

◇質量が 100kg 以上の器具の取付けは、懸垂物安全指針 ((財) 日本建築センター) にしたがって確実に行ってください。

感電のおそれがあります。

◇工事が完了するまでは、必ず電源を切っておいてください。

◇ランプの取付けの際には、必ず電源を切ってください。



火災のおそれがあります。

◇器具に表示されている以外のランプを取付けしないでください。



落下によるけがのおそれがあります。

◇傾斜した天井や船底天井、取付け部のまわりに極端な突出部のある天井に、器具を取付けしないでください。

注意

◇電気工事は電気工事店 (有資格者) におまかせください。一般の方の工事は、法律で禁止されています。

◇器具取付けの際に、天井の化粧板が厚くて同梱のネジでは十分締め付けられない場合には、同じ径の長いネジをご使用ください。器具落下によるけがの原因となることがあります。

◇器具取付けの際に、天井の化粧板が厚くて同梱のネジでは十分締め付けられない場合には、同じ径の長いネジをご使用ください。器具落下によるけがの原因となることがあります。

◇この器具は屋内使用器具ですが、風呂場等の湿気や水気の多い場所では使用出来ません。屋外では使用しないでください。感電・火災の原因となります。

◇器具に表示された定格電圧以外の電圧で、使用しないでください。定格電圧を超えた電圧でご使用になりますと火災の原因となります。

◇調光器による調光使用はできません。調光器が取付けられている配線でのご使用は、故障やランプ・器具の短寿命の原因となります。

◇取付けた器具を無理に回転させたり、引っ張ったり、振動や衝撃を加えたりしないでください。器具落下によるけがの原因となることがあります。

◇グローブ、セード及びランプの着脱は、両手で静かに扱い、取付けは、確実に行ってください。落下によるけがの原因となります。

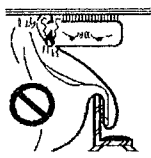
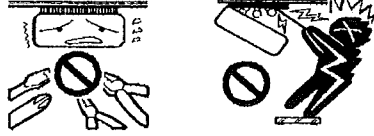
お願い

電気工事店様へ

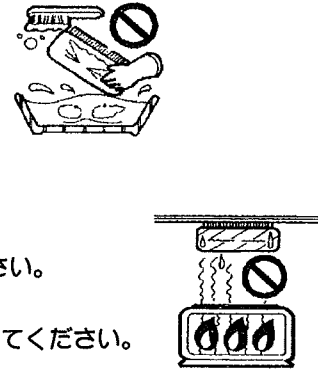
工事が終わりましたら、この取扱説明書を、必ずお客様へお渡しください。

照明器具ご使用についての安全上のご注意

警告

	火災のおそれがあります ◇器具を布・紙等でおおったりしないでください。 又カーテン・揮発物等の燃えやすいものに近づけないでください。 ◇器具に表示されている以外のランプを使用しないでください。	
	感電・火災のおそれがあります ◇器具及び部品の改造をしないでください。 ◇器具のすきまに、異物（金属類や燃えやすい物等）を差し込まないでください。	
	感電・火災のおそれがあります ◇異常時（煙りが出たり、変な臭いがする等）には、速やかに電源を切ってお買い上げの販売店にご相談ください。	
	感電のおそれがあります ◇ランプの交換や器具のお手入れの際には、必ず電源を切ってください。	

注意

◇器具に水をかけたり、水の中につけて洗わないでください。 感電や火災の原因となることがあります。 ◇器具の近くに温度の高くなるストーブや、発熱体を置かないようにしてください。器具の変形や火災の原因となることがあります。 ◇点灯中及び消灯直後のランプに、さわらないでください。やけどの原因となります。 ◇器具の保守・お手入れ等で、無理に器具を、回転させたり、引っ張ったり、振動や衝撃を加えたりしないでください。器具落下によるけがの原因となることがあります。 ◇グローブ、セード及びランプの着脱は、両手で静かに扱い、取付けは、確実に行ってください。落下によるけがの原因となることがあります。 ◇明るく安全に使用していただくために、器具を定期的に（6ヶ月に1回程度）清掃、点検してください。器具のネジや部品のゆるみがないか、損傷、脱落、コードの痛みがないかお調べください。	
---	---

お願い

- ぬれた手で器具をさわらないでください。
- 引きひも付きの器具は、引きひもを引いて急にはなしたり、強くはじかないでください。故障・破損となる場合があります。
- 点灯中及び消灯直後のランプに、さわらないでください。やけどをする場合があります。
- ガラス・陶磁器類は、こわれやすい材料です。お取扱いの際には、両手で静かに行ってください。
- 器具のお手入れの際に、ガソリンやシンナー、ベンジン等の揮発物でふいたり、殺虫剤をかけたりしないでください。変色・破損の原因となります。汚れがひどい場合は、やわらかい布を中性洗剤に浸し、よくしぼってふきとり、乾いたやわらかい布で仕上げてください。

お読みになりましたら、この取扱説明書は、いつでも見られる所に、大切に保存してください。

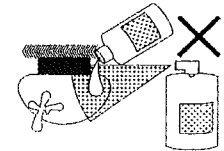
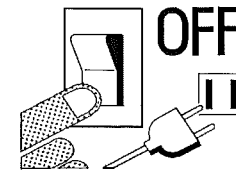
定格表

カタログ番号	色	型番	使用電圧	消費電力	適合ランプ	質量
G1501	—	20GA-09A0-G0	交流100V	360W	E17PS35 ミニクリプトンランプ ホワイト 60W X 6	6.2Kg
G1502	—	20GA-09A0-F0	交流100V	300W	E17PS35 ミニクリプトンランプ ホワイト 60W X 5	5.0Kg

※本品の規格および外観は改良のために予告なしに変更することがありますのでご了承ください。

保守とお手入れのしかた

- 異常時（煙りが出たり、変な臭いがする等）には、速やかに電源を切ってお買い上げの販売店にご相談ください。
- ランプの交換は器具に表示されている種類およびワット数 以下のものをご使用ください。
- グローブやセードの着脱は両手で静かに扱い、取り付けの際は落ちないように確実に行ってください。
- ランプが点灯しない場合は次のことをご確認ください。
 - ・スイッチが入っているか？
 - ・ランプがソケットにきっちりとねじ込まれているか？
 - ・ランプが切れていないか？
- 器具に殺虫剤をかけたり、シンナーやベンジンなどの揮発性のあるもので拭いたりしないでください。変質・変色の原因になります。
- 木・布・紙のセードは乾いた布でほこりはらってください。
- 器具がよごれた場合は水でしめらせたやわらかい布をよくしぼって拭いてください。金属みがき・サンドペーパー等は器具をいためます。
- 明るく安全に使用していただくために、器具を定期的に（6ヶ月に1回程度）清掃、点検してください。



アフターサービスのお問い合わせ



yamagiwa

商品に関するご相談およびお問い合わせは、器具本体の表示に書いてある型番をご確認のうえ、お買い上げいただきました販売店、工事店へお気軽にご連絡ください。部品についてのお問い合わせは、裏面「部品名称」のイラストをご参照ください。

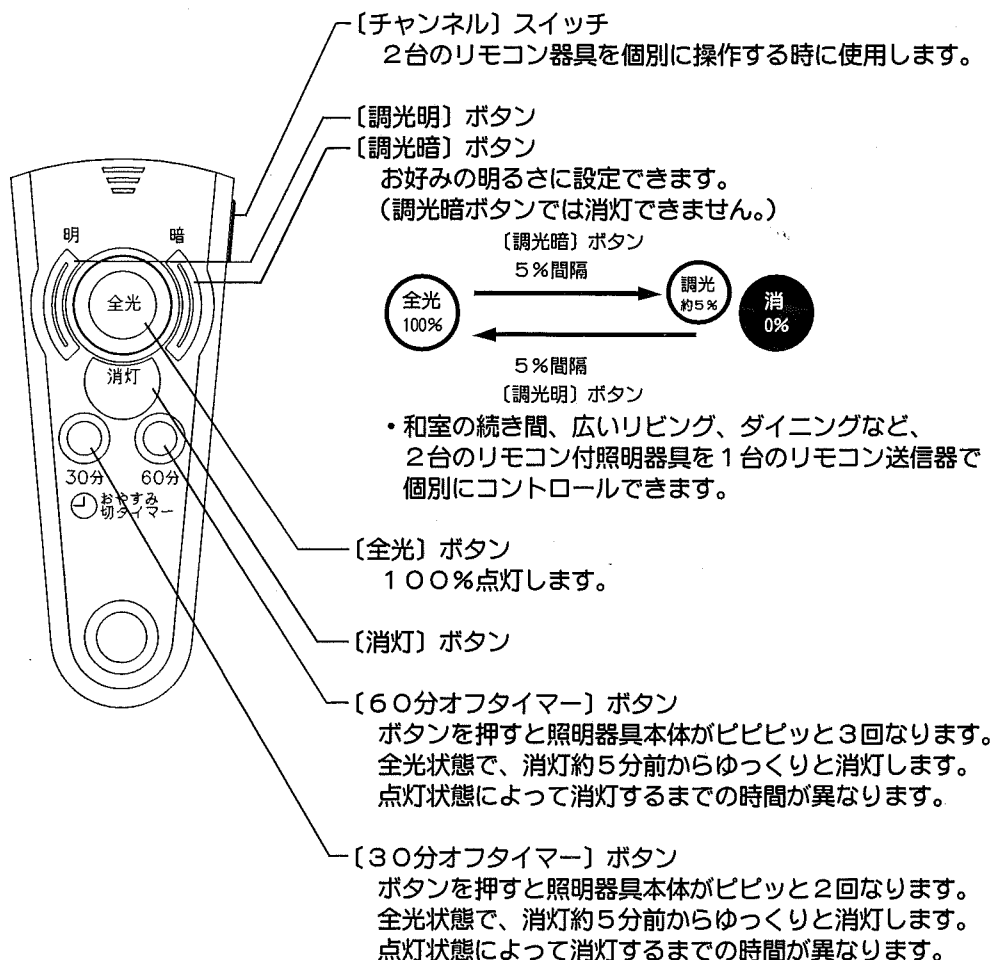
ヤマギワ	〒101-0021 東京都千代田区外神田1丁目5番10号
リビナ本館	TEL (03) 3253-5111 (代表)
ダ・ドリアダ	〒107-0062 東京都港区南青山3丁目16番3号
青山	TEL (03) 5770-1511 (代表)
東京営業部	〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台3丁目4番地
	TEL (03) 3253-5143 (代表) 龍名館本店ビル10階
外商営業本部	〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台3丁目4番地
	TEL (03) 3253-5150 (代表) 龍名館本店ビル10階
札幌営業所	〒060-0002 北海道札幌市中央区北二条西1丁目10番地
	TEL (011) 221-1321 (代表) ビア2・1ビル6階
仙台営業所	〒980-0014 宮城県仙台市青葉区本町1丁目13番22号
	TEL (022) 227-1251 (代表) 仙台松村ビル3階
横浜営業所	〒231-0032 神奈川県横浜市中区不老町1丁目1番14号
	TEL (045) 664-2871 (代表) 関内駅前エスビル8階
ヤマギワ	〒460-0006 愛知県名古屋市中区葵1丁目22番20号
名古屋	TEL (052) 931-2111 (代表)
名古屋営業所	〒460-0006 愛知県名古屋市中区葵1丁目22番20号
	TEL (052) 931-3223 (代表)

ヤマギワ大阪	〒541-0058 大阪府大阪市中央区南久宝寺町3丁目6番6号
	TEL (06) 6258-6711 (代表) 御堂筋センタービル1・2階
近畿営業部	〒541-0058 大阪府大阪市中央区南久宝寺町3丁目6番6号
	TEL (06) 6258-6721 (代表) 御堂筋センタービル2階
金沢営業所	〒920-0901 石川県金沢市彦三町2丁目1番45号
	TEL (076) 222-6733 (代表) 明治安田生命金沢第二ビル5階
高松営業所	〒760-0062 香川県高松市塩上町3丁目8番11号
	TEL (0878) 39-3195 (代表) クリエイトビル302
広島営業所	〒730-0032 広島県広島市中区立町2番25号
	TEL (082) 249-5255 (代表) 広島ロプロビル9階
福岡営業所	〒810-0073 福岡県福岡市中央区舞鶴2丁目1番10号
	TEL (092) 721-5661 (代表) 福岡ロプロビル7階
宇都宮出張所	〒321-0953 栃木県宇都宮市東宿郷6丁目7番16号
	TEL (028) 638-1002 マスミートビル2階
高崎出張所	〒370-0071 群馬県高崎市小八木町2008番5
	TEL (0273) 62-6920 三恵レジデンス107
静岡出張所	〒420-0072 静岡県静岡市葵区二番町7番6号
	TEL (054) 273-5305 ローズガーデン406

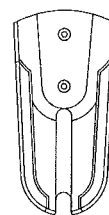
0180

所在地・電話番号が変更になることがありますのであらかじめご了承ください。

■リモコン送信器



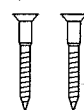
〔付属部品〕



リモコンホルダー



単4乾電池
(2本)



取付用木ねじ
(2本)

●プルスイッチレス機能

- ・壁スイッチ操作を1秒以内にOFF⇄ONすることで、点灯状態を順送りに切り替えることができます。

●おやすみ切タイマー

- ・設定時間になると照明器具に信号を送って消灯します。「30分」または「60分」のどちらか選べます。
- ・全光状態で消灯約5分前からゆっくりと消灯します。点灯状態によって消灯するまでの時間が異なります。
- ・タイマー動作中にリモコン操作、プルスイッチレス操作をした場合、タイマーはリセットされます。
又、タイマー動作中に再度タイマーを操作した場合は、再度タイマーを操作した時間よりタイマーが再スタートになります。

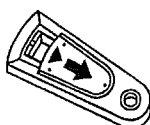
●バックアップ機能（壁スイッチ使用時）

- ・壁スイッチによる消灯の後に再度壁スイッチをONにすると消灯前の状態で点灯します。
- ・リモコン送信器で消灯し、再度1.5秒以上たってから壁スイッチをONにした場合は、調光5%点灯となります。

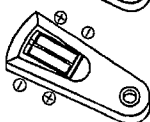
■リモコンの準備

1. リモコン送信器に乾電池を入れてください。

- ①裏面のカバーを軽く押え
ながら手前に引いてください。



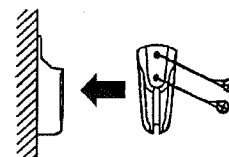
- ②単4乾電池をを表示に合わせて
極性+-を間違えないように
入れてカバーを閉めてください。



2. リモコンホルダーのご使用方法

- ・リモコン送信器の紛失を防止するためリモコンホルダーが
同梱されています。壁面に取り付けてご使用ください。

付属の木ねじでリモコンホルダー
を確実に固定してください。



※リモコン送信器の平均電池寿命は1日10回使用の場合
約1年間が目安です。

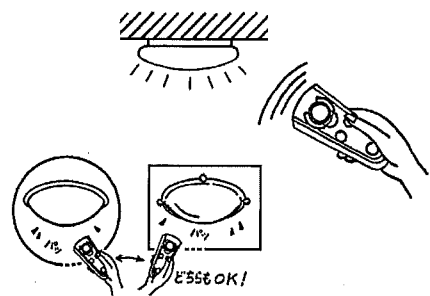
※リモコンを操作する際は、ホルダーから送信器をはずして
器具に向けてください。

■リモコン送信器の使い方

- ・リモコン送信器を照明器具に向けて、お好みのボタンを軽く押してください。
照明器具内のブザーが”ピッ”と鳴ってお好みの点灯状態に切り替えられます。
(ブザー入切スイッチが「入」の場合)

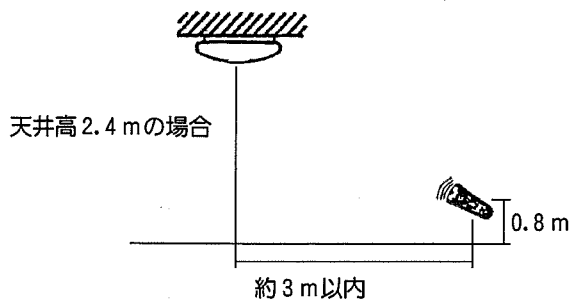
※リモコン送信器のチャンネルと照明器具本体のチャンネルが異なっている場合、
リモコン送信器で照明器具を操作できませんのでご注意ください。

- ※2台の照明器具の操作が1つのリモコン送信器により行なえます。それぞれの
照明器具側のチャンネルをチャンネル1とチャンネル2に個別設定した場合、
リモコン送信器のチャンネルと同じチャンネルに合わせた照明器具が動作します。



●リモコン受信範囲

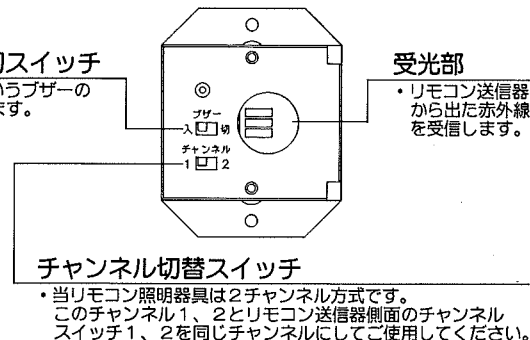
受光部正面方向からのリモコン操作



3m以上でリモコン操作を動作した場合に、
点灯しないことがあります。

●照明器具の切替スイッチ部

ブザー入切スイッチ
・”ピッ”というブザーの
入切ができます。



受光部

・リモコン送信器
から出た赤外線
を受信します。

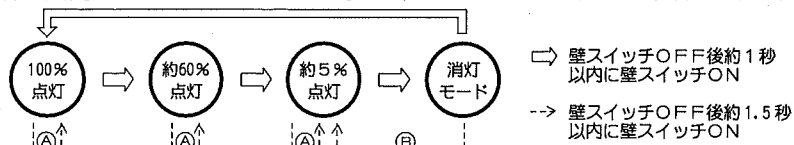
チャンネル切替スイッチ

・当リモコン照明器具は2チャンネル方式です。
このチャンネル1、2とリモコン送信器側面のチャンネル
スイッチ1、2を同じチャンネルにしてご使用してください。

- ・出荷時はチャンネル切替スイッチが「1」、ブザー入切スイッチ
が「入」に設定してあります。
- ・電源を投入したときは、調光約5%点灯になります。

■壁スイッチによる照明器具の点滅操作

- ・壁スイッチ操作を1秒以内にOFF⇄ONすることで、点灯状態を順送りに切り替えることができます。
- ・切り替えの際、照明器具内のブザーが”ピッ”と鳴りお知らせします。(ブザー入切スイッチが「入」の場合)



① 壁スイッチで消灯した後に再度壁スイッチを1.5秒以上でONにすると消灯前の状態で点灯します。

② 消灯モードにした場合、壁スイッチを1.5秒以上でONにすると調光5%点灯となります。

③ 100%点灯から65%点灯時、壁スイッチ操作を1秒以内に
OFF⇄ONすると60%点灯になります。



④ 60%点灯から10%点灯時、壁スイッチ操作を1秒以内に
OFF⇄ONすると5%点灯になります。



リモコンのご使用上の注意

- ・電池交換の際は単4乾電池をご使用ください。
- ・電池のプラス+とマイナス-の向きを確認し、正しく接続してください。
- ・長時間ご使用にならない場合は電池を取り出しておいてください。液もれ等故障の原因となります。
- ・リモコン送信器および照明器具が誤動作した場合は一度電源を切ってから電源を入れなおしてください。
- ・リモコン送信器は、落としたり、水をかけたり、ふみつけたりしないでください。故障の原因となります。
- ・天井・壁・床の色や材質によりリモコン操作距離が短くなる場合があります。
- ・この照明器具の近くで赤外線リモコン方式のテレビやワイヤレス機器等を使用すると、リモコンが
正常に動作しないことがあります。
- ・リモコン送信器の周囲に右図のようなしゃへい物がある場合は、器具の受信部が受信しない場合が
ありますので、その際はしゃへい物を避けて、再度リモコン操作を行ってください。
- ・リモコン送信器の送信部、器具の受信部は汚れますと受信しにくくなりますので乾いた布などで拭いてください。
また、電池が消耗してくると動作しにくくなりますので、その際は新しい電池と交換してください。
- ・壁スイッチとの併用……長時間使用しない場合、下記の理由により壁スイッチをOFFにする必要があります。
理由①停電等により、点灯してしまうことがあります。不在中、長時間点灯したままといった事態もあります。
理由②節電のため。(待機電力として約2Wの電力を消費します。)
- ・ルートロン(当社取扱商品名)などの調光器は使用できません。
- ・点灯直後(全光時や調光時)、リモコンで切替にくい場合があります。その際2~3分後に再度操作してください。
- ・壁スイッチがOFFの時、リモコン操作はできません。
- ・リモコン送信器は、送信部(リモコン先端)を器具に向けて操作してください。
リモコンホルダーに収納したまま(送信部が器具に向いている状態)での操作は動作しないこともあります。
- ・万一、動作に異常が生じた場合は電源を一度切って、入れ直してください。(壁スイッチを一度切るか、壁スイッチがない
場合は、引掛シーリングキャップを一度はずし、取り付け直してください。)

